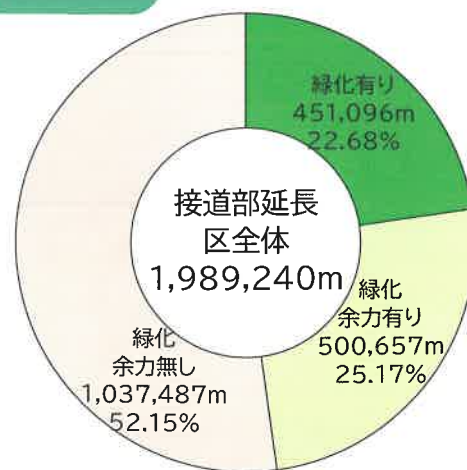


接道部緑化率

平成29年度 24.61% 減 令和4年度 22.68%

接道部緑化率とは、道路に接する敷地部分(接道部)に占める生垣・植込み等、「緑化有り」の割合です。「緑化余力有り」はブロック塀から生垣にするなど将来的に緑化が可能なところとしています。

住宅の建替え等に伴う敷地分割によって、出入口や駐車場の総数及び延長が増え、緑化余度が少なくなったことで接道部緑化率が減少しました。



緑化状況の構成比

樹木

平成29年度 742本 減 令和4年度 666本

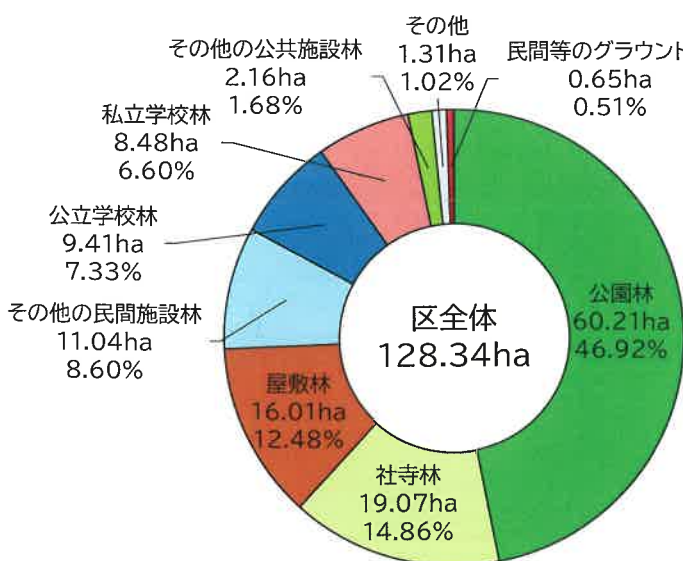
幹の直径が90cm以上の樹木を調査しました。

樹林

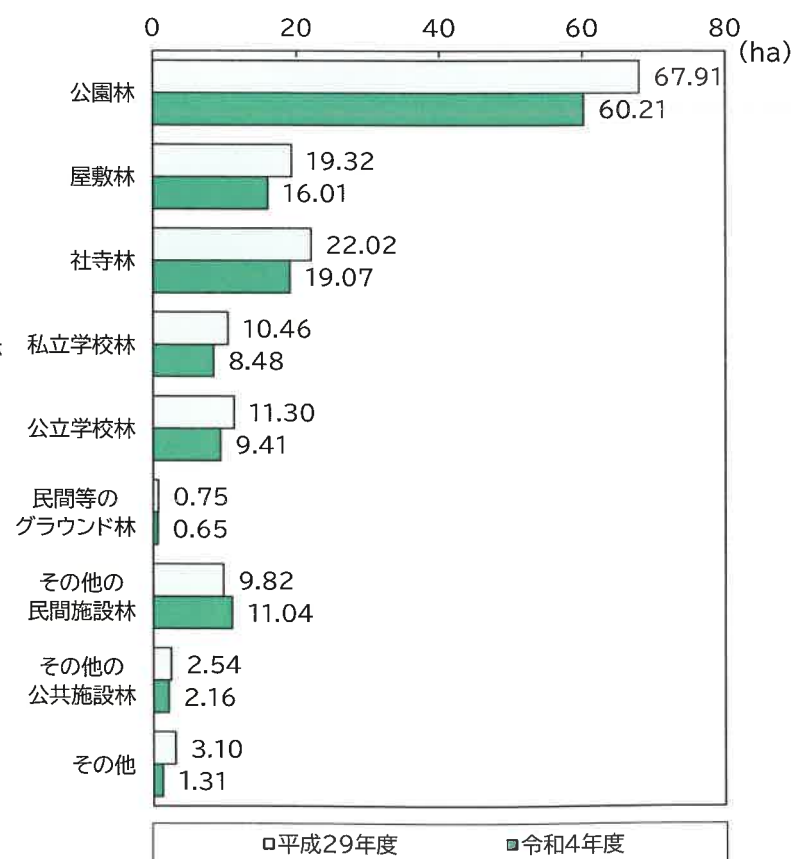
平成29年度 147.24ha 減 令和4年度 128.34ha

高木が30本以上で構成される300㎡以上の樹木群を樹林として、調査を行いました。

その他の民間施設林が増加する一方、約半分を占める公園林のほか、屋敷林、社寺林が減少しました。



形態別樹林状況(面積)



形態別樹林面積の推移

令和4年度 杉並区みどりの実態調査 概要版

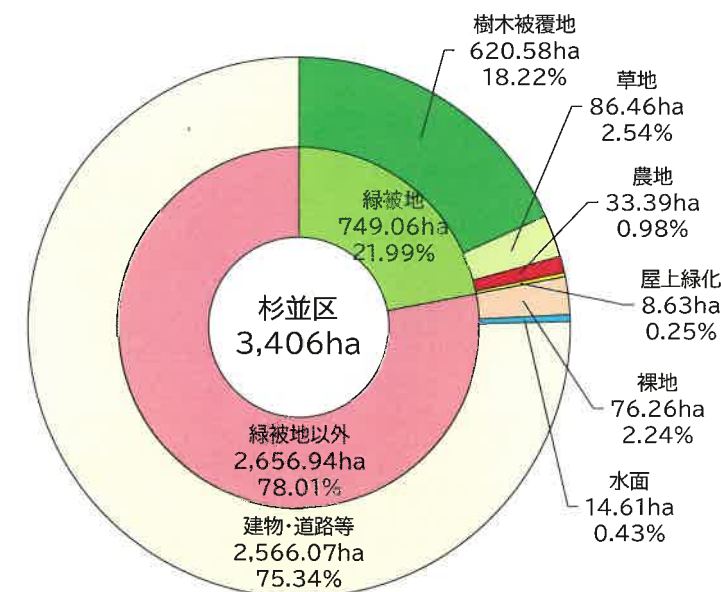
緑被率

緑被率 平成29年度 21.77% 増 令和4年度 21.99%

緑被地面積 平成29年度 741.54ha 増 令和4年度 749.06ha

緑被率とは、樹木、草地、農地、屋上緑化で被われた緑被地が区域面積に占める割合です。

農地以外の緑被地が増加し、緑被率は平成29年度から増加しました。



区全体の緑被地等の構成比

みどり率

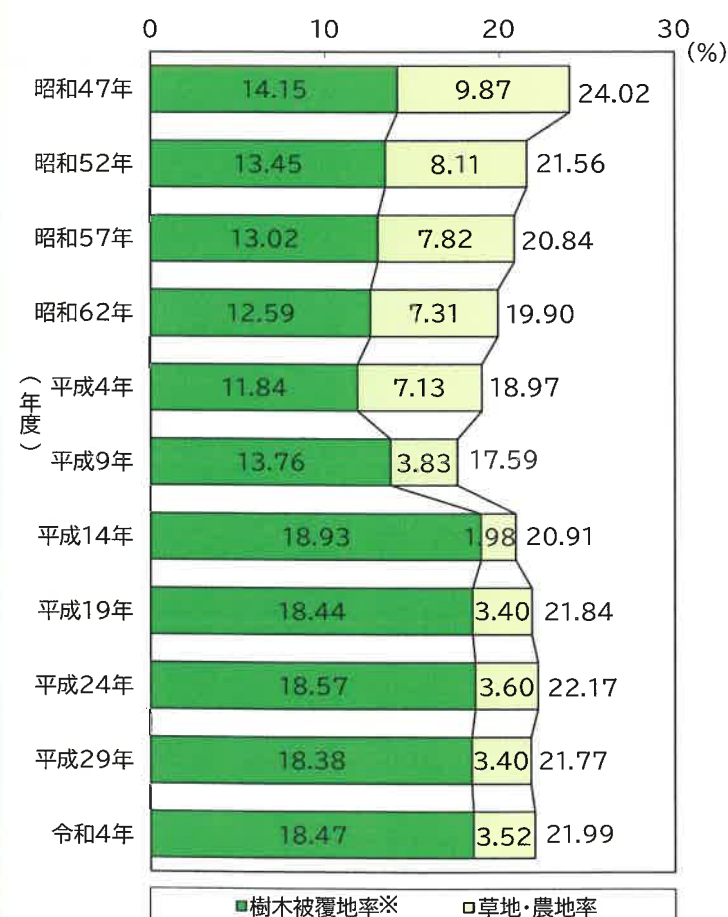
平成29年度 22.86% 増 令和4年度 23.17%

みどり率とは、緑被地に緑で被われていない公園と河川等の水面を加えた面積が、区域面積に占める割合です。

屋上緑化

平成29年度 76,640㎡ 増 令和4年度 86,295㎡

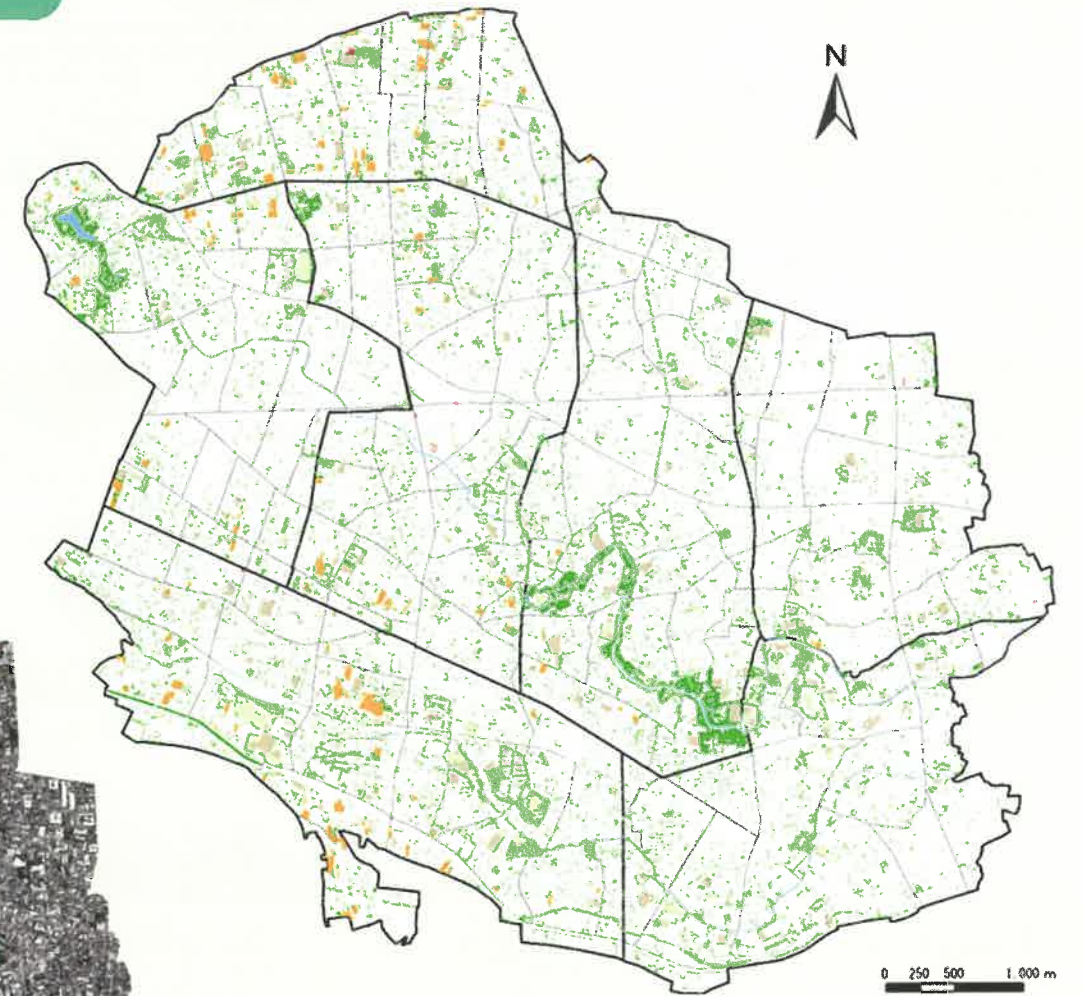
建築物の屋上等に植栽されている屋上緑化を緑被地データから抽出しました。



※本図の樹木被覆地率には、屋上緑化率が含まれています。

緑被率の経年変化とその内訳

空から見た杉並のみどり



緑被地等分布図

<令和4年6月19日撮影>

第3回グリーンインフラ杉並区民会議

Green Infrastructure Assembly of Suginami

ニュースレターVol.3



気候変動などにより増加する豪雨被害を軽減するために、これまでの河川、下水道整備などの対策に加えて、杉並区では自然の持つ多様な機能を活用した「グリーンインフラ」による治水対策に取り組んでいます。そのため、区民の皆さまと学び、体験し、行動していくためのワークショップを3回シリーズで開催しました。

◎第3回グリーンインフラ杉並区民会議を開催しました！

グリーンインフラの実践事例や杉並区のポテンシャルマップを確認して、杉並区のグリーンインフラのビジョンを話し合いました。

日時: 令和7年2月2日(日) 13:00~16:00 参加者: 28名
場所: 杉並区役所 中棟6階 第4会議室



第1回

杉並区の水の現状を知り、
グリーンインフラについて
考えよう！

第2回

グリーンインフラの事例
雨庭をつくってみよう！

第3回

杉並区らしい
グリーンインフラ
ビジョンを話し合おう！

◎主な内容

1. 話題提供・座学

前回までの振り返りと本日の作業説明の後、島谷特別教授よりグリーンインフラの考え方や、先行して熊本で行われている学校や銀行など様々な主体による雨庭の事例をお話いただきました。また、杉並区のグリーンインフラの可能性の紹介として、実践事例やポテンシャルマップを紹介しました。



ポテンシャルマップの一例

2. グループワーク

セッション1では、どこでどんなグリーンインフラができそうか意見を出し合い、“なぜ” やりたいと思ったのかも話し合いました。セッション2では、これらを進めていくために必要なものや、キャッチコピーを考えました。



グループワークの様子

3. 成果発表

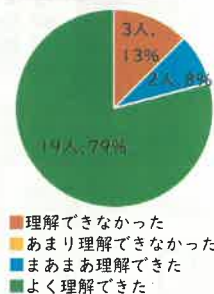
グループ毎にアイデアを発表しました。また、発表内容をその場でイラストにまとめました。



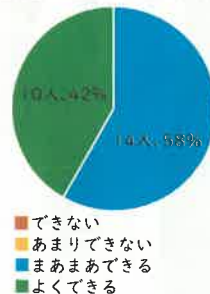
※裏面にグラフィックレコーディングでのまとめを掲載しています。

参加者アンケート

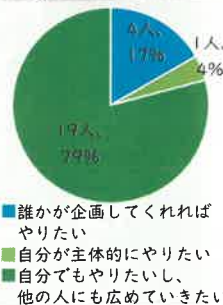
グリーンインフラの考え方について



グリーンインフラの考えやビジョンの説明



グリーンインフラの活動のやる気度合い



◎今後の予定

年度内に、いただいたアイデアを踏まえビジョンを作成し、メール配信及びすぎなみボイスにて公開していく予定です。

【お問合せ・ご意見】 皆さまのご意見もお待ちしています

◎ご意見 すぎなみボイス

『みんなのグリーンインフラ
水害対策について考えよう!』(要登録)



すぎなみボイス

◎お問合せ

杉並区 土木計画課 担当: 中村・峰山・尾崎
TEL: 03-3312-2111 (内線3422)
FAX: 03-3312-2907



杉並区の グリーンインフラビジョン

やりたい人を
支援する
中間組織

進めていく・広めていく・続けていくために

仕組み化して
底上げ

制度

アワード

企業と連携
持続的な
取り組みへ

楽しんでいる
様子を伝える
ホームページ

雨庭自慢

まず来て、体験してもらう

Dグループ

市民科学で
水循環を取り戻す

専門家から
学ぶ、知る

人が集まる所で
モデル地域を

あそこ
に行けば!

Eグループ

善福寺川上流から
グリーンインフラを発信!

周囲をまきこみ
みなで少しずつ
GIを育てる

人が集まる
「場」が必要
し、拠点

いばき公園、けやき公園

Bグループ

子どもの
健全な
育成に
向けて
雨水 + 人と人 + グリーン + インフラ
集まる (雨庭)

まだ足りない
データをつくらせる

市民が
専門家

観察

Aグループ

駅前グリーンストリート
プロジェクト

開発時にGIに
とくまタイミグ!!

人が通ると
PRになる!

グリーン公園と
グリーン公園に

Cグループ

子どもから親へつなぐ
「あまみず」を活かす知恵!

落ちバク

ビオトープ
を復活

音き
パカッと

学校

みんなが
集まる場所でGI
→ シンボルへ!

子どもどうして
親子で知る

スナナラリ

全部溜めこまでいい! グリーンからの排水禁止